

2026 年度
【博士後期課程】

早稲田大学大学院文学研究科
専門科目

教育学コース

入学試験問題
※解答は別紙（横書）

【問題】 1. ～3. から一題を選択して、所定の用紙に解答しなさい。答案の1行目に選択した問題の番号を記入すること。

1. 子どもの貧困や体験格差が社会課題とされているが、この課題に対し、教育学的見地からはどのようなアプローチが求められるか、また可能か。そして教育的アプローチによって、子どもは何を学び、何を獲得していくことが可能かを論じなさい。

2. 国際高等教育の動向と課題について、論点を絞って論じなさい。解答にあたっては、内なる国際化に必ず言及すること。

3. 超高齢社会において、全国的に高齢者が地域づくりの主体として活躍する状況にある。近年、日本において「8050 問題」と呼ばれるような高齢者問題など様々な課題が山積している。この現状において高齢者が地域社会のなかでより良く生きるために必要な学習について、日本の高齢者政策の動向、ならびに、高齢者教育の理論と歴史的変遷を踏まえつつ、現状と今後の課題を具体的実践に触れながら論じなさい。

以下、余白

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

(次頁へ続く)

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——